

箕面市立小野原多世代地域交流センター
令和元年度事業報告書

公益社団法人箕面市シルバー人材センター
理事長 田 村 忠 之

令和元年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業報告書

平成24年10月8日に開設して以来、市立小野原多世代地域交流センターの指定管理者として、施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上に努めてまいりました。

令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、箕面市の公共施設が一律に休館となったことに伴い、当施設も施設利用を休止したことで、会議室等の利用が低下しました。

シルバー人材センター会員が有する豊富な経験と知識を活用し、高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場の提供を主体とする自主事業を展開し、子育て支援を軸とした、まちづくりの推進に寄与することができるよう、関係団体等との連携を図りながら、令和元年度において、次の事業を実施いたしました。

1. 施設管理事業

①会議室利用実績（平成31年4月～令和2年3月）（開館日360日）

区 分	利用件数	稼働率	利用人数
会議室1	634 件	58.70%	7,433 人
会議室2	537 件	49.72%	5,530 人
会議室3	599 件	55.46%	6,492 人
ふれあいルーム	438 件	40.55%	2,745 人
合 計	2,208 件	51.10%	22,200 人

②プレイルーム利用実績（ウッドデッキ部分に人工芝を設置し、利用者に無料開放）

・利用人数：3,145人

2. 協定書第21条第2項に基づく指定管理料の減額

条例第7条第1項の規定により、センターの閉館時間を早めた分について、協定書第21条第2項に基づき、指定管理料を返還するものであります。（別紙資料を参照）

・返還額 569,000円

3. 異世代間交流学習事業

・センター会員が講師となり、昔の遊び・工作の伝承や季節ごとの行事を通して、子供、親、高齢者の世代間交流を推進するイベントとして、「子どもチャレンジ教室」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催を中止しました。

・開催予定日：令和2年3月26日（木）

・内 容：①餅つき ②工作教室

※令和2年2月19日に中止決定

4. 子供一時預かり事業（定員5人以下）

- ・有資格者のセンター会員により、未就学児について、緊急的に家庭での保育が困難となった場合に、一時的に当施設内（会議室またはふれあいルーム）において、事前予約制により有償で短時間預かる事業を実施した。（毎週火・木曜日）
 - ・実施日数：83日　・延利用者数：214人
- ・クリスマス会の開催
 - ・開催日：令和元年12月7日（土）
 - ・内 容：①歌、手遊び等②紙芝居③制作④エプロンシアター⑤ペープサート⑥記念撮影
 - ・参加者：16組42人
- ・毎週水曜日の午前中にプレイルームにおいて、「子供一時預かり事業」の就業会員により、子育て中の親を対象として、話し相手、子育てに関する相談等を行う、子育てママの応援隊「クローバー」事業を実施した。

5. 子供学習教室事業

- ・教員資格を有するセンター会員により、小・中学生を対象として学校での勉強の復習・補習を中心とする内容で、学習指導を有償で行う「英数教室」について、生徒募集のためのPRに努めてきたが、今年度は、受講を希望する生徒が集まらず、事業を中止している。

6. パソコン教室事業

- ・センター会員が講師となり、利用者の希望やスキルに応じた内容をもとに、パソコン操作や設定等に関する指導・解説を有償で行う「パソコン教室」事業を実施した。
 - ① パソコン教室
 - ・延利用者数：115人

7. 文化教室事業

- ・資格・技術を有するセンター会員が中心となり、幅広い年齢層の市民を対象に文化教室事業として、「そろばん教室」事業を実施した。
 - ① そろばん教室（毎週2回）
 - ・延利用者数：68人

8. 「ふれあいサロン」事業

- ・高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体との連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいサロン」について、特にイベント等を開催せず、施設利用団体のチラシ等を設置している。

令和元年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業 収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	当初予算額	補正増減額	補正後の額	決算額	差異	説明
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
①受託事業収入	4,501,000	0	4,501,000	4,500,287	713	
管理料収入	4,501,000	0	4,501,000	4,500,287	713	指定管理料
②施設・設備使用料収入	2,100,000	0	2,100,000	2,013,770	86,230	
施設使用料収入	2,040,000		2,040,000	1,881,480	158,520	施設使用料
設備使用料収入	60,000		60,000	132,290	-72,290	コピー機使用料等
③自主事業収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
④雑収入	0	0	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	0	0	
雑収入	0	0	0	0	0	
⑤繰入金収入	0	0	0	0	0	
繰入金収入	0	0	0	0	0	就業機会確保事業からの繰入
事業活動収入計	6,601,000	0	6,601,000	6,514,057	86,943	
2. 事業活動支出						
事業費支出	6,458,000	0	6,458,000	6,701,579	-243,579	
受託事業費支出	6,458,000	0	6,458,000	6,701,579	-243,579	
配分金支出	3,257,000	133,000	3,390,000	3,357,840	32,160	就業会員配分金
材料費支出	50,000	-50,000	0	0	0	受託事業材料費
通信運搬費支出	168,000	3,000	171,000	157,660	13,340	電話代
消耗品費支出	100,000	50,000	150,000	119,848	30,152	事務用品等購入費用
修繕費支出	65,000	0	65,000	0	65,000	設備修繕費用
光熱水料費支出	1,200,000	-136,000	1,064,000	1,020,861	43,139	光熱水費
賃借料支出	0	0	0	0	0	事務機器借上料
委託費支出	1,610,000	0	1,610,000	1,476,370	133,630	施設維持・管理経費
雑支出	8,000	0	8,000	0	8,000	その他維持経費
指定管理料返還支出	0		0	569,000	-569,000	協定書第21条第2項に基づく
自主事業費支出	0	0	0	0	0	
配分金支出	0	0	0	0	0	就業会員配分金
材料費支出	0		0	0	0	独自事業材料費
事業活動支出計	6,458,000	0	6,458,000	6,701,579	-243,579	
事業活動収支差額	143,000	0	143,000	-187,522	330,522	
当期収支差額	143,000	0	143,000	-187,522	330,522	

※経費の一部については、シルバー人材センター事業にて計上しているものがあります